

令和元年度第2回南知多町総合教育会議 議事録

開閉会の日時	令和 2年 3月 4日 (水) 午後 3時30分 開会 午後 5時 7分 閉会
開催場所	南知多町役場 講義室
出席した構成員	石黒和彦町長 高橋篤教育長、日比淳子教育長職務代理者、池戸義久教育委員、 大岩芳子教育委員、坂口薫史教育委員、折戸良直教育委員
説明のため出席した職員	田中嘉久総務部長、鈴木茂夫企画部長 山下雅弘教育部長、石黒俊光学校教育課長、森 崇史社会教育課長、 山本剛資学校給食センター所長、蟹江敏広指導主事、
会議日程	別紙のとおり
会議の経過	別紙のとおり
傍聴人	なし

(別紙) 令和元年度 第2回南知多町総合教育会議 会議日程

日 時 令和2年3月4日(水)  
午後3時30分～

場 所 南知多町役場 図書会議室

1 町長あいさつ

2 協議・調整事項

(1) 令和2年度教育関係事業(案)について

(2) G I G Aスクール構想への対応について

(3) 南知多町立小中学校規模適正化の今後の進め方

(4) その他

発 言 者	発 言 内 容
石黒町長	<p>それでは、ただ今より、令和元年度 第2回南知多町総合教育会議を開会させていただきます。</p> <p>教育委員の皆様におかれましては、ご多忙中にもかかわらず、このようにお集まりいただきまして、ありがとうございます。</p> <p>さて、本日の会議は、私・町長と教育委員の皆さんが、円滑な意思疎通を図り、本町の教育に係る課題や目指す姿等を共有しながら、連携して効果的に教育行政を推進していくため、平成27年度より設置させていただいているところであります。</p>
石黒町長	<p>会議の前に確認させていただきます。</p> <p>南知多町総合教育会議設置要綱第6条において、「会議は、原則公開」とされていますが、ただし書きにより「公益上必要があると認めるときは、この限りでない。」と規定されているとともに、平成27年7月の町総合教育会議において、会議の非公開の取扱いについて、「南知多町情報公開条例第7条各号に掲げる情報とする」ことを確認させていただいています。</p> <p>つきましては、本日の協議・調整事項である「(1)令和2年度教育関係事業(案)について」は、町議会に上程する前の意思決定過程の情報でありますので、この部分の会議については、非公開とさせていただきます。</p> <p>よって、傍聴人の方がおみえの際には、当該議事になりましたら、ご退席いただくこととなりますので、ご協力方よろしく申し上げます。</p>
石黒町長	<p>それでは、本日は、3つの協議・調整事項を用意させていただきました。まず、「(1)令和2年度教育関係事業(案)について」、まだ、町議会に付議する前の、執行機関として意思決定する前の素案の一部でありまして、地教行法に基づく町教育委員会への事前協議のための情報という位置づけとして、本日、ご相談させていただくものであります。事務局の説明を求めます。</p>
事務局 (石黒学校教育課長)	<p>(以下、説明の要旨)</p> <p>(令和2年度小中学校児童生徒数の見込みについて説明した後、学習・生活支援員配置事業、トイレ洋式化改修工事をはじめ教育環境整備事業、小中学校外国人英語講師派遣事業の概要について説明した。)</p>

発 言 者	発 言 内 容
事務局 (森社会教育課長)	(家庭教育推進事業、内田家維持管理事業、総合体育館をはじめ各スポーツ関係施設や社会教育施設の整備事業の概要について説明した。)
事務局 (山本給食センター所長)	(学校給食運営事業及び新学校給食センター整備事業の概要について説明した。)
事務局 (山下教育部長)	令和2年度当初予算は教育費14億円となっており、前年度より6億6千万円の増額となっています。町全体の中でも教育費の割合が高くなっています。特に今回は大きな事業に予算をつけていただいています。これに併せまして、昨年度のエアコン工事もかなり高額でありました。また後ほど説明するGIGAスクールの予算も令和元年度の補正予算で計上している予算であります。町の財政が苦しい中で、教育費予算をつけていただいているということも補足して説明します。
石黒町長	事務局の説明が終わりました。 それでは、令和2年度の教育関係事業に係る予算に関連して、ご質問、ご要望等がありましたらお伺いします。
鈴木企画部長	財政面では予算規模が膨らんでしまって、台所が火の車という状況になっております。株式、基金の取り崩しなどもありまして、貯金がだいぶ減っているというような状態になります。
日比教育委員	内海小学校の教職員トイレはどれだけ改修するのですか。
事務局 (石黒学校教育課長)	男と女のトイレを和式から洋式へそれぞれ1個ずつ変える工事をします。
石黒町長	その他ご意見等もないようですので、本件については、協議・調整が図られたものとして進めさせていただいてご異議ありませんか。  (異議なしの声)
石黒町長	異議なしの声をいただきましたので、令和2年度教育関係事業につきましては、総合教育会議で協議・調整された事項として進めさせていただきます。

発 言 者	発 言 内 容
石黒町長	次に、「(2) G I G Aスクール構想への対応について」、事務局の説明を求めます。
事務局 (石黒学校教育課長)	<p>(以下、説明の要旨)</p> <p>(国のG I G Aスクール構想について説明。国の補助金を活用し令和元年度補正予算で、6小中学校の校内L A N整備工事を行うこと。残りの5小中学校の整備工事は学校規模適正化基本計画策定後に、町単独費で整備検討すること。児童生徒用端末の整備「児童生徒1人1台端末の整備」については、国の補正予算に盛り込まれているが、国や県も計画段階のところがあるので、令和2年度以降、国の補助金を活用して令和5年度までに具体的な整備を検討していくこと。現在の町内小中学校における児童生徒用パソコンの整備状況について、児童生徒何人に対して1台のパソコンがあるかという整備割合を説明した。)</p>
事務局 (山下教育部長)	<p>校内L A N整備、児童生徒の端末整備というのがG I G Aスクール構想の中身であります。本町の教育委員会の考えでは、(1)ネットワークの環境整備につきまして、町内全部の学校が国の求めるような環境にはなっていません。ネットワーク配線はある程度ありますが、それが古い線を使っていたりするので、国が求めるようなネットに繋がるのが速い環境ではないので、もっと性能のいいものにしなければなりません。全部の学校があてはまってくるのですが、ここに挙げる小学校4校と中学校2校に今年度予算をつけてもらうという考えであります。残りの学校につきましては、学校規模適正化基本計画を策定していく段階で、統合などの方向が出てから整備について検討しましょう、どこの学校にどれだけ整備するかを検討しましょう、という考えです。小学校については、大井小、師崎小学校が抜いてあります。保護者アンケートの中でも大井小と師崎小の統合を早急にやりたい声が多いですので、そういう声の中で、この2校の整備をやっていくのはどうかと考えており、ここについては結論が出てからにしましょうというところであります。内海小と豊浜小は統合しないのかということでは、これは現時点では明確でなく、保護者の希望の中では統合すべき学校に挙がっていないので、今回の整備計画では整備予定としています。篠島、日間賀島は小学校も統合についてはかなり厳しい状態なので、整備予定です。篠島、日間賀島の中学校については、仮に統合した場合でもI C T環境を整備しておけば、船の状況で半島側に通</p>

発 言 者	発 言 内 容
	<p>学で渡れないときに、子どもたちが島にいたまま、半島側とICTでつないで授業とか可能になるのではないかというところで、両島については整備します。残りの半島側の中学校3校については、統合について明確なものが出ていないので、整備についてはひとまず、今回の中では整備しません。今回の中で整備しないと、国の補助金は下りないのですが、実施することになったら町の単独費用で実施していきたいと、教育委員会では思っています。</p> <p>それから、どこまで整備するかですが、国が求めているところまではやらない予定をしています。国の方はアクセスポイントについて、特別教室もつけてよいですよということなのですが、本町では特別教室については情報コンセントをつけるだけで、将来的にはアクセスポイントをつけれるようにしたいのですが、取りあえず、そこは情報コンセントだけをつけて、まずは普通教室の中でアクセスポイントを整備した環境をつくる、という考えです。</p> <p>あと、電源キャビネットについては、今回、タブレットPCの整備を考えていますので、タブレット42台くらいを充電する機械です。まとめて置いておくと自動充電する機械です。これは各教室に1台ではなくて、各校に1台としています。この理由は、どれだけ利用していくのかというところがまだ不明で、どうやって利活用していくのかがはっきりわかっていないので、今の段階ではこれくらいの整備にとどめましょうという考えです。児童生徒の端末整備について、タブレットPCを整備する考えですが、本町は現在1人1台の状況になっていません。小学校が4人に1台、中学校が3.46人に1台ということで1人1台の環境にはなっていません。パソコンについては、今は、パソコンルームに設置しているので、各学校一度に使うことはできませんが、学年単位ではパソコンが使える環境にあります。それが4人に1台、3.46人に1台という状況であります。これを小学校1年生まで、1人1台タブレットを持たせるか、先生がどういう授業をするかというところについて、まだはっきりどう活用していくかというところを検討しきれしていないので、今回については購入しません。今後、令和5年度までに1人1台が本当にいるのか、それともこんなには活用できないので、少し減らすのかというところを検討していくと、現時点では考えております。もちろん、児童生徒に1人1台あればそれはよいのですが、財政的なことも考えて、あまりに過剰な投資にならないかどうかということも考えていくというところですよ。</p>

発 言 者	発 言 内 容
石黒町長	<p>事務局の説明が終わりました。</p> <p>ただ今、事務局から説明がありました「G I G Aスクール構想への対応」に関連して、ご質問、ご要望等がありましたらお伺いします。</p>
石黒町長	<p>40台から50台のタブレットPCを一遍に動かそうと思ったら、うちの学校では現在は動かせない。そんな校内LANしかないというのが大前提です。その中で、国は、すべての学校に対して事業をやってもいいよと、その代わり、例えばお金が100万円かかるなら80万円出しますよというくらいの特別な予算措置をやっていくって言っています。なのにも関わらず、うちは、小学校4校、中学校2校しかなぜ事業をやらないのか、ということをございます。すべての学校で事業を行ったとしても、1年から3年の間にその学校が統合されて無くなった場合は、その分の補助金などのお金をみんな返せということになるということです。だから、やれるところだけは事業をやって、やれないところは、お金を8割くれるけれども100%南知多町のお金でやろうじゃないか、ということを考えているということですか。</p> <p>それであと、令和5年までかかって児童生徒の端末に対しては同じ補助金をずっとつけますよ、と国が言ってくれているので、武豊町みたいに一気に全部、タブレットPCを入れてしまうという町もあれば、様々な環境の中でタブレットPCを子どもたちに与えていくけれども、南知多町はどうしましょうということを今から議論をしていただくということによいですね。</p> <p>まず、1つ目としまして、ネットワーク整備の考え方について、今回、整備する学校について、これだけでいいのか。大井小と師崎小はやらないけれど、どうするのかと、それから、中学校の3つはどうするのか、ということについて議論してもらいます。併せて、児童生徒の端末を子どもたち、小学1年生から中学3年生まで全員にとにかく整備するという方向で、すぐにできないですが、令和5年までにやるという考えについて、ある程度の方向性を出していきたいので、皆様のご意見を、とにかく今の思いを言っただけであればよいのかな、と。忌憚のない意見をお願いします。</p>
事務局 (山下教育部長)	<p>端末を子ども全員に整備するかどうか、5年後にどのくらい整備しておくかという、しっかりとした考えは持っていません。大きいのは、教職員の方々も使ってもらわないといけないので、そこでの調整というか、その意見を伺って、どういう授業が進めれるのか、というところ</p>

発 言 者	発 言 内 容
石黒町長	<p>ろを計画していく中で、児童生徒1人1台がいるのかどうかというところを出していくのかな、と思います。</p> <p>そうすると、小学5、6年生、中学1年生を優先的に整備すると書いてあるので、その子どもの数だけ買うのか。</p>
事務局 (山下教育部長)	<p>それは、今の令和元年度の補正予算でやる場合に補助金がつくものです。仮に、来年度、小学5、6年生くらいの人數分を買っても構わない、どこの学年が使ってもいいと、考えています。</p>
田中総務部長	<p>この小学5、6年生と、それから中学1年生を優先というのは、この考え方はどういう視点で国は考えているのか。</p>
石黒町長	<p>自分の知っている限りでは、プログラミングのカリキュラムを5年生から始めるということを行っているのだけれども、その辺りが関わって優先となっているところかと思います。</p>
日比教育委員	<p>タブレットとかをみんなに持たせることによって、どんなことをさせたい、授業でどうやって活用するために、これをこんなにたくさん予算を使って、何をさせたいのか。過去に、学校にパソコンが入ったときに何をしてきたかという、書いた絵を貼り付けたというか、言ってみれば遊びみたいなことで、そんなことで、巨額のお金を使うのかしら、みたいに、私はずっと思っているのですけれども、今回、こんなタブレットとかになってきて、それで何をどう活用して、どうするつもりなのか、というのが一番思います。それと後は、うちのパソコンでも結構早く悪くなり、買い替えの時期がくるのに、一回これを入れると、その後またこの買い替えの時期がどんどんやってきて、そういうのも今後、考えているのかなあ、と思います。</p>
事務局 (石黒学校教育課長)	<p>授業の使用活用の例としましては、電子黒板を使用して教師も同じくタブレットPCを持って、子どものタブレットがあって、そこから道徳の授業の感想や何かを出してくださいと言われたもので、自分の書いたものをタブレットPCからデータ送信して、最後のまとめとして、電子黒板で見るということで使っていました。</p>
事務局 (蟹江指導主事)	<p>タブレットPCが1人1台となると、情報の共有が簡単にできるということ、また、もう一つは、個人の能力に合せた授業指導がしやす</p>



発 言 者	発 言 内 容
石黒町長	<p>くなるということがあります。</p> <p>他にご意見等もないようですので、「G I G Aスクール構想への対応」に関して、まずは令和元年度予算で町内6小中学校の校内ネットワークLAN整備を行い、残りの5小中学校の整備は翌年度以降に学校の統合などの方向が出てきてから整備を検討するものとして、児童生徒1人1台端末整備、タブレット整備については、まずは、小学5、6年生、中学校1年生の整備を令和2年度に整備を進めていく構想で、その後、全学年の整備については、令和5年までにどうしていくかを検討するものとして、協議・調整が図られたものとして進めさせていただいてご異議ありませんか。</p> <p>(異議なしの声)</p>
石黒町長	<p>異議なしの声をいただきましたので、「G I G Aスクール構想への対応」につきましては、総合教育会議で協議・調整された事項として進めさせていただきます。</p>
石黒町長	<p>次に、「(3) 南知多町立小中学校規模適正化の今後の進め方」について、事務局の説明を求めます。</p>
事務局 (山下教育部長)	<p>(南知多町立小中学校規模適正化の今後の進め方について、各小中学校などから適正化懇談会の委員の推薦をいただき、適正化懇談会を4月から行っていく、と説明した。)</p>
石黒町長	<p>事務局の説明が終わりました。 ご意見等ありましたらお願いします。</p> <p>(意見・質問なし)</p>
石黒町長	<p>ご意見等もないようですので、そのような進め方で進めさせていただきます。</p>
石黒町長	<p>次に、「(3) その他」について、事務局の方で、何かありますか。また、その他、ご意見ご質問はございませんか。</p>
事務局	<p>新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、社会教育施設での</p>

発 言 者	発 言 内 容
<p>(森社会教育課長)</p> <p>鈴木企画部長</p> <p>石黒町長</p>	<p>実施イベントが軒並み中止になっています。各種講座、バレーボール大会、日間賀島さわやかジョギング大会は中止です。</p> <p>町の財政状況について、借金も増えています。借金が3倍に増加しています。</p> <p>その他ご意見等もないようですので、以上で本日の予定はすべて終了いたしました。</p> <p>これもちまして、令和元年度第2回南知多町総合教育会議を閉会させていただきます。ご協力、ありがとうございました。</p>